

# バカ苗病 (“Bakanae” disease)

*Gibberella fujikuroi* (Sawada) S.Ito apud. Ito et Kimura



苗箱で発生したバカ苗病



本田で発生したバカ苗病

## 発生生態

育苗期～本田にかけて発生します。菌に感染したイネは茎葉が黄化して細長く伸びるようになり、やがて枯死します。枯死株には白い粉状の胞子ができます。胞子は空中に飛散し、粃などに付着して、翌年の発生源となります。この病原菌の出す物質は植物成長ホルモンのジベレリンです。

## 防除対策

塩水選の後、薬剤による種子消毒を、適切な温度で一定時間行います。バカ苗病の発生したほ場のわらは翌年の発生源になるので、本田付近に放置せずに処分します。